

阿南市地域公共交通協議会

平成20年8月20日設置
平成21年3月24日連携計画策定



概要

阿南市における路線バスについては、人口の減少、高齢化の進展等により厳しい経営状況にあることから、地域と連携した持続できる効率的なバス事業、公共交通の機能を活かした地域づくり、交通空白地域の解消への取り組み、公共交通を支える意識づくりを図るため、交通空白地域の実証運行、乗りやすい低床バスの導入、モビリティマネジメント等の事業を実施する。

持続可能な均衡ある公共交通サービスの提供

利用者ニーズを踏まえた公共交通の利便性の向上と、需給バランスに応じた公共交通の展開を図り、持続可能な公共交通サービスを目指す。

取り組む予定施策

- ・利用者ニーズに対応した路線再編
- ・需要に応じた運行方式の導入
- ・バス乗換拠点の機能整備
- ・公共交通の利用・乗換情報の提供強化

公共交通の多面的な機能を活かした地域づくり

交通、福祉など様々な分野が連携して、公共交通の多面的な機能による安全・安心な地域づくりへの相乗効果の発現を目指す。

取り組む予定施策

- ・乗りやすい低床バスの導入
- ・パークアンドバスライドの導入
- ・事業者等と連携した利用促進の企画・実施
- ・自家用有償運送の啓発・導入支援
- ・運転免許返納者の支援サービスの提供

公共交通空白地の解消

市民生活を支え、公平性のある公共サービスの提供を行うため、公共交通空白地の解消に向けて、改善の取り組みを図る。

取り組む予定施策

- ・新規バス路線の実証運行
- ・自家用有償運送の啓発・導入支援

公共交通を支える意識と仕組みづくり

市民の移動手段として公共交通の必要性和有益性を認識し、公共交通を支える市民意識の醸成と、多様な主体が参加する仕組みづくりを目指す。

取り組む予定施策

- ・自家用有償運送の啓発・導入支援
- ・モビリティマネジメントの実施
- ・市民参加型円卓会議の設置
- ・運転免許返納者の支援サービスの提供

